

2017年度 第9回男女共同参画委員会

開催日 2018年2月14日(水) 13:30～ 1階多目的ホール

委員 8名

1. ミニ学習・・・新聞報道や情報サイトより

- ・育児風景動画(紙おむつ)が論議に・・・1人で赤ちゃんを世話するワンオペ育児の母親の様子を映し、「宝物」と締めくくった動画の趣旨に賛同できないとの批判が出された。子育ての責任と実働を母親だけに丸投げしているという本質を、社会から隠してしまっていると論議に。
- ・大手ビール会社の「子育てパパママ」疑似体験・・・大手ビール会社が、1か月限定で、共働きで小さい子どもを育てている設定で疑似体験するとりくみを実施。仕事と子育ての両立の大変さを実感し、理解を深め、生産性を向上するのがねらい。
- ・フィンランドの公共施設「ネウボラ」・・・新しく生まれる命を社会全体で迎え、育む施設。妊娠かなと思った時から、出産してその子どもが就学するまで同じ保健師が担当。医療や健康だけでなく、子どもの成長、子育て、家庭の問題まで、その家族と対話を重ねながら悩みを聞き、専門家にもつないでくれる場所となっており、国民は誰でも無料で利用できる。こうしたとりくみから、早期受診、出生率アップ、虐待防止につながっている。他様々なとりくみを知る中で、日本でも、子育てに対して切れ目のない支援をしていけるようになればと思う。

2. 報告・確認事項

- ① 体験企画・・・スポーツ吹矢体験まとめ
 - ・1月27日(土) 10時～15時半 生協ホール
 - ・参加人数・・・午前の部 24人 午後の部 29人(病欠7名)
 - ・アンケートからふりかえり・・・53名の参加者の中で、「企画があればまた参加したい」は50名、「継続的な教室等があれば参加したい」は37名だった。次年度は、コープ共済連より補助を受け、健康づくりを支援する組合員活動部の企画としてつなげていく。連絡先を記名してくれた方は、ご夫婦3組と11名で、今後組合員活動部より連絡する。
- ② 講演会・・・富田久子先生講演会(2月17日(土)ノバティホール河内長野駅前)の最終確認。引き続き参加者を募る。
- ③ 内閣府男女共同参画週間キャッチフレーズに応募する。
 - ・委員会として応募するキャッチフレーズ(「心技体ジェンダーレスでツナゲル未来」「心技体ジェンダーフリーでツナガル未来」)
- ④ 2017年度のまとめと2018年度計画・・・議論して決めていくので各自考えてくることを確認。
- ⑤ 大阪府連ジェンダーフォーラム協議会の報告(坂井理事)・・・2/4「親子でワイルド遊び」(講師ファザーリングジャパン)の企画を実施。5家族12名が参加。子どもは大人の

表情（笑顔）から脳の血流が増えたり、遊びを通して三半規管を鍛えたりすることができる。幼児の間に、子どもが全力を出せる環境づくりが大切であることを学んだ。エリア外の生協からの参加は難しい面があり、参加者が少なく残念。

3. その他

- ① 行政訪問 訪問者と日時を決定
 - ・千早赤阪村住民課・・・3月8日（木）
 - ・柏原市人権推進課・・・3月23日（金）
- ② 2017年度 関西地連「男女共同参画学習交流会」
開催日時：2018年3月16日（金）13:00～16:30（予定）
開催会場：コープイン京都
- ③ 2018年度委員会スケジュールを確認
- ④ 今後の予定

次回委員会 3月14日（水）13:30～1階多目的ホール